

製品名: ミエリン塩基性タンパク質ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe02295

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル抗体
形態	液体
濃度	0.37mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 33 kDa; Observed MW: 18 kDa

抗原情報

遺伝子名	MBP
別名	Myelin membrane encephalitogenic protein; Myelin A1 protein
遺伝子 ID	4155
SwissProt ID	P02686
免疫原	ヒトミエリン塩基性タンパク質の合成ペプチド

背景

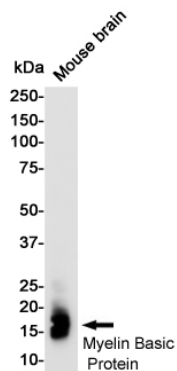
MBP はミエリン塩基性タンパク質ファミリーに属します。MBP アイソフォームの典型的なグループ（アイソフォーム 4~アイソ

フォーム 14) は、中枢神経系のミエリン膜を構成するタンパク質の中で最も豊富です。これらはミエリン膜の形成と安定化の両方に役割を果たします。より小さなアイソフォームは、多発性硬化症における剥脱軸索の再髄鞘化において重要な役割を果たす可能性があります。

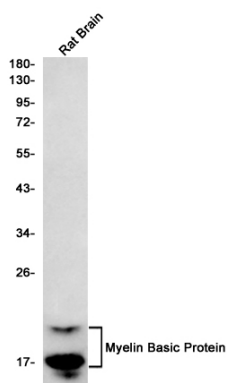
研究分野

神経科学

画像データ



ミエリン塩基性タンパク質抗体を使用したマウス脳溶解物中のミエリン塩基性タンパク質のウェスタンブロット分析。



ミエリン塩基性タンパク質抗体を使用したラット脳溶解物中のミエリン塩基性タンパク質のウェスタンブロット分析。